

別紙リスト

書類名称	様式
府営住宅入居申込書	別紙 1-1
敷金の徴収猶予申請書	別紙 1-2
誓約書	別紙 1-3
移転承諾兼誓約書（本移転者、退去者用）	別紙 2-1
府営住宅立退移転補償契約書（本移転者用）	別紙 2-2-1
府営住宅立退移転補償契約書（退去者用）	別紙 2-2-2
住宅返還届	別紙 2-3
本移転料請求書（動産移転料）	別紙 3-1-1
本移転料請求書（移転雑費）	別紙 3-1-2
移転完了届（本移転者、退去者用）	別紙 3-2
債務債権者登録申請書	別紙 3-3
入居承認書	別紙 4-1
府営住宅入居案内	別紙 4-2
請書及び保証人資格申請書	別紙 4-3
請書（保証人控）	別紙 4-4
入居届	別紙 4-5
補修依頼申請書	別紙 4-6
納入通知書兼領収書	別紙 4-7
預金口座振替納入通知書	別紙 4-8
住宅共益費の表	別紙 4-9

※大阪府が現在使用している参考様式であり、今後変更等を行う場合がある。
事前に府に確認の上、適時修正等を行うこと。

府営住宅入居申込書

別紙 1-1

(府営千里藤白台住宅__棟__号)

大阪府知事様

この申込書の記載内容は、大阪府に届け出ている人員と相違ありません。人員等について事実と相違するときは、申込書を無効とされても異議のないことを誓約し、暴力団員であるかどうかについて大阪府警察本部長の意見を聴くことに同意の上、次のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

申 込 者	現住所		フリガナ		
	電話 () -		氏名 (住宅名義人)		
者	昼間の 連絡先	名称	電話 () -		
		所在地			

1 世帯構成人員

入 居 者	フリガナ 氏名	生年月日	続柄	勤務先・学校名等
			明・大・昭・平 年 月 日	本人
		明・大・昭・平 年 月 日		
		明・大・昭・平 年 月 日		
		明・大・昭・平 年 月 日		
		明・大・昭・平 年 月 日		
		明・大・昭・平 年 月 日		

大阪府使用欄

※申込添付書類：世帯全員の証明のある住民票を添付してください。

(※1人世帯の方も世帯全員の証明のある住民票が必要です。)

2 入居住戸タイプ

※ご自身でチェックください。

また、各住戸タイプの申込には世帯の人数要件がありますのでご注意ください。
(間取りについては、別添の住戸平面図をご参照ください。)

1DK ・ 2DK ・ 2DK-MAI

(世帯人員が1人以上の世帯が選択可能 (住民票及び入居承認済の人員が1人以上の世帯))

3DK ・ 3DK-MAI

(世帯人員が2人以上の世帯が選択可能 (住民票及び入居承認済の人員が2人以上の世帯))

4DK

(世帯人員が5人以上の世帯が選択可能 (住民票及び入居承認済の人員が5人以上の世帯))

MAIハウス

身体障害者手帳または戦傷病者手帳の所有者で、下肢または体幹機能障害の程度が高く、車いすを常用されている方のいる世帯に限ります。車いす常用者住戸のため、室内のスイッチ類や台所流し等の高さは低い位置となります。また、将来車いすを利用しなくなった場合は一般住戸へ移っていただく等の制限があります。

※ MAIハウスに入居をご希望の方は、上記手帳の写しをご持参のうえ、お申込みください。

3 駐車を希望しますか。(どちらかの番号に○印をつけてください。)

① 希望する。 (車の所有者氏名: _____)

② 希望しない。

※ 駐車場は、有料です。使用にあたっては、大阪府の定める条件を満たしていることが必要です。

敷金の徴収猶予申請書

平成 年 月 日

大阪府知事様

住所

(府営千里藤白台住宅 第 棟 号室)

氏名

印

このたび建替住宅の入居に際して、大阪府営住宅条例に基づき、下記のとおり敷金の徴収猶予を願いたく申請します。

記

- 期間 当分の間
- 徴収猶予額 新しく入居する住宅の敷金と建替対象住宅の敷金との差額

(建替用)

誓 約 書

平成 年 月 日

大阪府知事 様

入居者 現住所

(誓約者) 氏名 (自署) ⑩

私は、大阪府営住宅への入居にあたり、公営住宅法及び大阪府営住宅条例に定められた内容を遵守するとともに「大阪府営住宅住まいのしおり」の記載事項の取り決めを守り、適正に使用することを誓約します。また、入居しようとする者全員が暴力団員でないことを誓約しますとともに、暴力団員に該当するか否かについて、必要がある場合、大阪府が警察に対して照会することに同意し、入居後に暴力団員であることが判明した場合、若しくは入居後に暴力団員となったことが判明した場合、府営住宅を直ちに退去することを併せて誓約します。

移転承諾書兼誓約書

平成 年 月 日

大阪府知事様

住所 ○○市○○町○丁目○-○-○○

印

氏名 ○○ ○○

このたび、私の入居している住宅を建替えることについては、大阪府の計画に同意するとともに、下記のとおり住宅の明渡しを承諾します。

また、府営住宅の明渡し後、残置する私の住宅内の物品及び庭樹等（当該住宅敷地の共用部分に放置された一切の物品等を含む。）の所有権等一切の権利を放棄します。

なお、公営住宅法及び大阪府営住宅条例に定められた内容を遵守するとともに、「大阪府営住宅住まいのしおり」の記載事項の取り決めを守り、適正に使用することを誓約します。

記

- | | |
|---------|--|
| 1. 移転期日 | 平成 年 月 日 |
| 2. 移転先 | 府営住宅・その他住宅 |
| 3. 補償金 | 大阪府の提示した額 |
| 4. その他 | 府は、本移転手続きにかかる業務、及び府が負担すべき本移転料の支払い業務を○○○○（事業者名）に行わせる。 |

府営住宅立退移転補償契約書

印

大阪府（以下「府」という。）との間に締結した大阪府営吹田藤白台住宅（第2期）民活プロジェクト特定事業契約（以下「特定事業契約」という。）に基づき大阪府営千里藤白台住宅の建替に伴う入居者移転支援業務を実施する〇〇〇〇（以下「甲」という。）と 〇〇 〇〇（以下「乙」という。）との間に府営千里藤白台住宅 第〇棟 第〇〇号 からの立退移転及び移転料の支払いに関する契約を次のとおり締結する。

（信義誠実の義務）

第1条 甲及び乙は、府営住宅建替事業の趣旨に従い、信義に従い誠実にこの契約を履行しなければならない。

（立退移転期日）

第2条 乙は、前記府営住宅から平成 年 月 日までに、立退移転を完了しなければならない。

（移転料）

第3条 甲は、乙に移転料 金 176,000 円 を、乙の請求があった日から30日以内に支払う。ただし、移転料は、甲が乙の移転を完了したことを確認した後に支払うものとする。

2 甲が必要と認めた場合、移転料のうち動産移転相当額として 金 100,000 円 を前金で支払うことができるものとする。

3 乙は、前項の前金の支払いを受けた後、第2条に定める期日までに前記府営住宅から立退移転を完了しないなど、契約を履行しない場合、乙は甲の指定する期日までに当該動産移転相当額を返還しなければならない。

（協議事項）

第4条 この契約に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

この契約の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各1通を保有する。

平成 年 月 日

甲

乙 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇-〇
府営〇〇住宅 第〇棟 第〇〇号

〇〇 〇〇

印

(自力退去)

印

府営住宅立退移転補償契約書

大阪府（以下「府」という。）との間に締結した大阪府営吹田藤白台住宅（第2期）民活プロジェクト特定事業契約（以下「特定事業契約」という。）に基づき大阪府営千里藤白台住宅の建替に伴う入居者移転支援業務を実施する〇〇〇〇（以下「甲」という。）と 〇〇 〇〇（以下「乙」という。）との間に府営〇〇住宅 第〇棟 第〇号からの立退移転及び移転料の支払いに関する契約を次のとおり締結する。

（信義誠実の義務）

第1条 甲及び乙は、府営住宅建替事業の趣旨に従い、信義に従い誠実にこの契約を履行しなければならない。

（立退移転期日）

第2条 乙は、前記府営住宅から、平成 年 月 日までに、立退移転を完了しなければならない。

（移転料）

第3条 甲は、乙に移転料 金176,000円 を、乙の請求があった日から30日以内に支払う。ただし、移転料は、甲が乙の移転を完了したことを確認した後に支払うものとする。

（協議事項）

第4条 この契約に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

この契約の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各1通を保有する。

平成 年 月 日

甲

乙 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇-〇
府営〇〇住宅 第〇棟 第 〇〇 号

〇〇 〇〇

印

住宅返還届

別紙 2-3
○赤わく内のみ記入し
○5枚複写ですので強くボールペン
で記入してください。

大阪府知事 様

平成 年 月 日

府営		住宅 第		棟		号	
フリガナ			代 理 人	フリガナ			
入居者氏名				氏名			印
電話 () -				入居者との続柄			
							5枚全部に押印してください。
平成 年 月 日退去のため住宅の返還をお届けします。							
模様替え (風呂場を含む)				増築物の処理		リース浴槽	駐車場契約
種類		面積		処理		有 ・ 無	有 ・ 無

転居先住所 郵便が確実に届くよ うに記入して下さい	郵便番号		-		電話 () -	
	フリガナ					
還付金受取り のための口座 (住宅名義人の口座に限る) いずれかの口に○印を 付けてください。	入居中の口座を利用します。					
	右記の口座 を利用しま す。	銀行 信用金庫	支店	預金種別	口座番号	
				普通 1 総合 1 当座 2	口座名義人	
住宅名義人の口座がありません。						

連絡先 (住所及び氏名)	住	フリガナ	氏		電	
	所		名		話	

- (注) 1. 連絡先は、できるだけ昼間、電話連絡のできる場所(勤務先等)を記入してください。
2. 代理人欄は入居者の死亡等により、代理人が住宅返還届を提出する際に記入してください。
このときは、連絡先欄に代理人の連絡先を記入してください。
3. 水道・電気・ガス・電話などの契約解除(閉栓)は、入居者本人がすませてください。

入居開始日	年 月 日	特記事項
敷金額	円	
修繕	必要・不要(特募, 政策, 他)	
補修区分	1, 2, 3, 4, 5	

連絡員
電話 () -

請 求 書

平成 年 月 日

〇〇〇〇 様

住 所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇-〇〇
(府営〇〇住宅 第〇棟 第〇〇号)

氏 名 〇〇 〇〇

印

金 100,000円

下記住宅からの移転をしますので動産移転相当額を請求します。

記

1. 現 住 宅 府営〇〇住宅 第〇棟〇〇号
2. 移 転 先 住 所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇-〇〇
(府営〇〇住宅 第〇棟〇〇号)
3. 移 転 予 定 日 平成 年 月 日

契約書の印鑑と照合及び検査済	
職・氏 名	

請求書

平成 年 月 日

〇〇〇〇 様

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇-〇〇
(府営〇〇住宅 第〇棟〇〇号)

氏名 〇〇 〇〇

印

金 76,000 円

下記住宅からの移転を完了しましたので移転料を請求します。

記

1 従前の住宅 府営〇〇住宅 第〇棟〇〇号

2 移転完了日 平成 年 月 日

契約書の印鑑と照合及び検査済	
職・氏名	

移 転 完 了 届

1 旧住宅の電気・ガス・水道の閉栓関係について

電気の閉栓 平成 年 月 日に連絡・閉栓済み。

ガスの閉栓 平成 年 月 日に連絡・閉栓済み。

水道の閉栓 平成 年 月 日に連絡・閉栓済み。

2 移転完了日 平成 年 月 日に移転完了

旧住宅の鍵 本在中

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日 (旧) 府営 千里藤白台住宅 第 棟 第 号
(新) 府営 吹田藤白台住宅 第 棟 第 号

氏 名

電話番号

【注意事項】

- 移転完了後、裏面記入例を参考に記入・押印し、請求書、旧住宅の鍵とともに添付の返信用封筒で〇〇〇〇まで郵送してください。
- 旧住宅の鍵は、**部屋の中に家財道具が何も残っていない状態にしてから返却**してください。**旧住宅の鍵は絶対に手元に残さないでください。**持っている本数全てをこの書類と一緒に送ってください。
- 「電話番号」欄は、**新住宅であらたに設置した電話番号**を記入してください。固定電話を置かない、若しくは手続き中の方は、携帯電話番号または屋間に連絡のとれる電話番号を記入してください。

債権債務者登録申請書

1 債権債務者氏名及び押印

_____ 印

2 債権債務者現在住所

3 債権債務者登録住所（移転予定先）

4 金融機関名

（銀行等名称） _____

（支店・出張所名） _____

5 預金口座

（預金種別） 普通・当座・その他

（口座番号） _____

6 口座名義人カナ氏名（カナの誤りに注意、住宅名義人口座）

入居承認書

大阪府指令住整第 号
平成 年 月 日

氏名 _____ (生年月日 _____)

平成 年 月 日付け願の住宅の入居については、下記の条件を付けて承認します。

大阪府知事 松井 一郎



記

- 1 住宅の所在地
- 2 住宅の名称及び番号 大阪府営 住宅第 棟 号
()
- 3 入居開始日 平成 年 月 日
- 4 家賃(月額) 平成 年 月まで(以降の家賃は別途通知します。) 金 円
- 5 共益費(月額) 平成 年 月まで(以降の共益費は別途通知します。) 金 円
- 6 敷 金 { 旧住宅の敷金 円 を充当し、 } 金 円
不足額は当分の間猶予する。
- 7 同居者は、下記の者に限ります。

同居者氏名	生年月日	同居者氏名	生年月日

- 8 入居期間 入居開始日から2週間以内。
- 9 入居期間内に入居しないときは、この承認を取り消すものとします。
- 10 今回承認した同居者の内、氏名の前に*を付した者に対しては、入居者の地位の承継を承認しないものとします。
- 11 住宅明け渡し 車イス常用者が住宅に居住しなくなったとき、又はその他車イス常用者住宅に居住する必要がなくなったときは、府の指導により住宅を住み替えること。

府 営 住 宅 入 居 案 内

整 理 番 号

平成 年 月 日

氏 名 様

大阪府知事 松井 一郎

平成 年 月 日 付け大阪府指令住整第 号 により
 あなたが入居される府営住宅について、次のとおり案内いたします。

注意事項

- ①入居までの間、他の府営住宅に一切応募しないでください。
 ②入居承認後、原則 2 週間以内に、申込書に記載された家族全員が同時に入居してください。
 ③入居後 1 ヶ月以内に転入後の住民票を添付の上、管理センターに入居届を提出してください。

記

住宅の所在地

住宅の名称及び番号 大阪府営 () 住宅第 棟 (号階)

入居開始日 平成 年 月 日

家賃(月額) 平成 年 3月まで(以降の家賃は別途通知します。) 金 円

共益費(月額) 平成 年 3月まで(以降の共益費は別途通知します。) 金 円

敷 金 (旧住宅の敷金 円を充当し、) 金 円
 不足額は当分の間猶予する。

入居月の日割り家賃及び日割り共益費(建替入居の場合、平成 年 3月まで家賃及び共益費) 金 円

入居手続き時に必要な額(敷金・日割り家賃・日割り共益費) 金 円

管 理 セ ン タ ー

入居手続き時の必要条件

○誓約書

○水道に関する同意書

印字された家賃や、新住宅の基本家賃(公募入居の家賃)です。建替入居である皆さんには、その年度の基本家賃が従前住宅での家賃を上回る場合は、その差額分を段階的(5年間)に上げていきます。

請書及び保証人資格申請書

整理番号

平成 年 月 日

大阪府知事 様

入居者 現住所
フリガナ 氏名
印
明大昭平 年 月 日生

保証人 現住所
フリガナ 氏名
印
明大昭平 年 月 日生 続柄()

平成 年 月 日付け大阪府指令住整第 号をもって下記住宅の入居承認を受けましたが、使用については、公営住宅法、同法施行令、同法施行規則、大阪府営住宅条例及び同条例施行規則の規定を堅く守ることを誓約します。

また、保証人 は、 がこの請書による義務を履行しないとき、又は責務の履行を怠ったときは、一切これを引き受け、履行することを大阪府知事に対して保証します。

住宅の所在地

住宅の名称及び番号 大阪府営 () 住宅第 棟 号 (階)

入居開始日 平成 年 月 日
家賃(月額) 平成 年 3月まで(以降の家賃は別途通知します。) 金 円
共益費(月額) 平成 年 3月まで(以降の共益費は別途通知します。) 金 円
敷金 〔旧住宅の敷金 円を充当し、〕 金 円
不足額は当分の間猶予する。

私、保証人は次のとおり、大阪府営住宅条例第8条第2項に規定する保証人の資格があることを申告いたします。

- 1. 独立した生計を営んでいます。
2. 無収入及び生活保護受給者以外であって、入居者と同程度以上の収入があります。
3. 日本国内に居住又は勤務している、若しくは入居者の家族です。

○保証人に関する事項(保証人が自署してください。)

- 1. 自宅電話番号 ()
2. 次のア. イ.のうち所得の方法に○をつけ、ア.に○をつけた方は勤務先等、該当事項に記入してください。

ア. 給与・自営等 フリガナ 勤務(営業)先の名 称
所在地
電話番号 ()

イ. 年金生活者等

請 書

(保証人控)

平成 年 月 日

大阪府知事 様

入居者 現住所 _____

フリガナ
氏名

印

明大昭平 年 月 日生

保証人 現住所 _____

フリガナ
氏名

印

明大昭平 年 月 日生 続柄()

平成 年 月 日付け大阪府指令住整第 号をもって下記住宅の入居承認を受けましたが、使用については、公営住宅法、同法施行令、同法施行規則、大阪府営住宅条例及び同条例施行規則の規定を堅く守ることを誓約します。

また、保証人 _____ は、 _____ がこの請書による義務を履行しないとき、又は責務の履行を怠ったときは、一切これを引き受け、履行することを大阪府知事に対して保証します。

住宅の所在地	大阪府営	住宅第	棟	号
住宅の名称及び番号	(_____)	(_____)	(_____)	(_____)
入居開始日	平成 年 月 日			
家賃(月額)	平成 年 3月まで(以降の家賃は別途通知します。)	金		円
共益費(月額)	平成 年 3月まで(以降の共益費は別途通知します。)	金		円
敷金	〔旧住宅の敷金 _____ 円を充当し、 不足額は当分の間猶予する。〕	金		円

保証人の責任

保証人に責任を負っていただく主なものは次のとおりです。

- (1)入居者が家賃、共益費の納付を履行しないとき。
- (2)入居者が退去時に入居者の負担で行うべき修繕を行わず、又は修繕費の納付を履行しないとき。
- (3)入居者が自己の責めに帰すべき理由により府営住宅又は共同施設を損傷又は滅失し、その損害を賠償しないとき。
- (4)入居者が行方不明になり、府営住宅の返還手続等の入居者の義務を履行できないとき。

なお、保証人が、住所、勤務先等を変更したときは、所定の手続を行わなければなりません。

入居届について

このたび、府営住宅への入居を承認しましたが、入居確認のため、「入居届」に続柄が記載された世帯全員の住民票(又は登録原票記載事項証明書)1通を、封筒に入れて厳封の上、月 日までに、あなたの住宅を担当する巡回管理員に提出してください。(電話番号、緊急連絡先も忘れず記載してください。)

なお、期日までに入居できない事情や、住所を移せない事情がある場合は、所管の管理センターに申し出て必要な手続きを行ってください。

※所定の手続きを怠りますと、入居承認が取り消されることにもなりかねませんので注意して下さい。

問い合わせ先
千里管理センター 入居指導課
TEL 06-6833-6351

入居届

下記の府営住宅に入居しましたので、続柄が記載された世帯全員の住民票(又は登録原票記載事項証明書)1通を添えて提出します。

大阪府知事 様

平成 年 月 日

入居承認日

年 月 日

住宅名	住宅 棟 号		
フリガナ			
入居者名			
電話番号	()	(携帯電話)	()
勤務先	(社名)	(電話番号)	()
緊急連絡先 (保証人など同居 親族以外の方)	住所： _____		
	氏 名： _____ 続柄()		
	電話番号： _____ ()		

補修申請書（建築）

府営吹田藤白台住宅 第 棟 第 号 氏名 印

(連絡先電話番号)

名称	項目	異常なしの場合、下記に「○」印願います	補修箇所がある場合、下記にご記入ください。 (補修完了後、右記に押印下さい)	補修がされた場合に補修完了時に押印下さい
玄関廻り	ドア・用心鎖・錠 防犯レンズ 土間・ドアクローザー			
	※玄関扉のドアクローザーを取外さないでください。(特に引越し時) 取外した場合の再調整や修復は有料です。 ※通路の物入に付属する棚板は2枚です。(2DKタイプ)			
台所	床・壁・天井・流し台 吊戸棚・水切棚			
便所	ドア・ハンドル・錠 床・壁・天井			
浴室	ドア・ハンドル・床 壁・天井・コーキング			
和室	畳・壁・天井・襖 押入			
洋室	床・壁・天井・ドア 洋襖			
	※物入に付属する棚板は2枚です。(3DKタイプ)			
アルミ建具	建具の動き具合 ガラス・換気小窓 クレセント			
バルコニー	床の排水・目皿 物干金物・手すり			
階段・屋外	階段廻り 排水桶			
その他				

※ 部屋番号・名前・電話番号を記入押印して、必ず忘れずに提出ください！
 ※ ●月●日(日)、●日(土)、●日(日)、●日(土)の
 (●●:●●~●●:●●)●●●●へ提出

補 修 申 請 書 (電気設備)

府営吹田藤白台住宅 第 棟 第 号 氏名 印

(連絡先電話番号)

名 称	異常なしの場合、下記に「○」印願います	補修箇所がある場合、下記にご記入ください。(補修完了後、右記に押印下さい)	補修がされた場合に補修完了時に押印下さい
各電灯は点灯しますか。			
備え付けの照明器具で破損しているものはありますか。			
電灯のスイッチで不良箇所はありますか。			
コンセントで不良箇所はありますか。			
換気扇に異常はありますか。			
テレビ共同視聴装置でテレビが受信しますか。			
階段灯とスイッチに異常はありますか。			
そ の 他			

※ 部屋番号・名前・電話番号を記入押印して、必ず忘れずに提出ください！
 ※ ●月●日(日)、●日(土)、●日(日)、●日(土)の
 (●●:●●~●●:●●)●●●●へ提出

補 修 申 請 書 (給排水衛生設備・ガス設備)

府営吹田藤白台住宅 第 棟 第 号 氏名 印
 (連絡先電話番号)

名 称	異常なしの場合、下記に「○」印願います	補修箇所がある場合、下記にご記入ください。 (補修完了後、右記に押印下さい)	補修がされた場合に補修完了時に押印下さい
便 器			
洗 面 器			
ロ ー タ ン ク			
流し台自在水栓			
流し台下配水管			
風呂場自在水栓			
風 呂 排 水 口			
そ の 他			

流し台ガスコック			
そ の 他			

※ 部屋番号・名前・電話番号を記入押印して、必ず忘れずに提出ください！
 ※ ●月●日(日)、●日(土)、●日(日)、●日(土)の
 (●●:●●~●●:●●)●●●●へ提出

納入通知書兼領収書

○納入場所：この納入金は銀行、信用金庫、信用組合、農協等で「大阪府指定金融機関」「大阪府指定代理金融機関」「大阪府収納代理金融機関」（ゆうちょ銀行を除く）と標示してある店へ納入して下さい。

府営住宅

年度	
取扱課	経営管理課

(発行)

住宅コード	住宅番号	入居開始日	納入義務者	様
			金額	円

内 訳			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円

金融機関
領収印

大阪府知事

(注意)
金額等を訂正したものは無効です。
金融機関において収納後は、領収証書にかえます。
この領収証書は5年間大切に保存してください。
後日提示を求めることがあります。

(納付者用)

府営住宅

領収控 A

府営住宅

領収控 B

住宅コード	住宅番号	入居開始日	納入義務者			様
該当年月(自)	該当年月(至)	月数	科目名	種類	金額	円

注：金額等を訂正したものは無効となりますので、訂正しないでください。

金融機関
領収印

年度	
取扱課	経営管理課

(金融機関保存用)

金額等を訂正しないでください。
枠内は虫ピン、ホッチキス、印判などで汚損しないでください。

C#	請求番号	年	年	月	分	金額	区分理由	C
----	------	---	---	---	---	----	------	---

住宅コード	住宅番号	入居開始日	納入義務者			様
該当年月(自)	該当年月(至)	月数	科目名	種類	金額	円

大阪府知事様
大阪府会計管理者様

金融機関
領収印

年度	
取扱課	経営管理課

(大阪府送付用)

預金口座振替納入依頼書

府営住宅使用料

(様式第 1号)

府営住宅専用

口座振替(自動払込)納入依頼書(利用申込書)

納入廃止依頼書(廃止届書)

平成 年 月 日

依頼区分 (どちらかに○)	
(1) 申込	(2) 廃止

- (1) 私が納入すべき府営住宅使用料については、次のとおり、私名義の指定預金(貯金)口座から振替納入(自動払込)することとしたいので、下記事項確認のうえ、この旨依頼します。
- (2) 私は府営住宅使用料を、口座振替(自動振込)の方法により納入しておりましたが、廃止したいので、この旨依頼します。

(金融機関名) _____ 御中

(注) 納入義務者名(住宅の名義人)と口座名義人が異なるときは、取扱いができません。

住宅コード	住宅番号

納入(住宅の名義人)義務者	住所	府営 _____ 棟 _____ 住宅号 _____
	フリガナ	
	氏名	
	電話(自宅)	() () ()

太枠の中を記入して下さい。

口座名義人	フリガナ				お届け印
	氏名				
	電話(自宅)	(勤務先)			
	指定預金口座	金融機関コード	支店コード	種目	口座番号(預金通帳の番号を記入)
ゆうちょ銀行	払込先口座番号	00960-0-960510	大阪府会計管理者	種目コード	166・176
	金融機関コード	通帳記号		種別コード	25
	9900	の		通帳番号(右詰で記入)	

金融機関コード・支店コードは各金融機関で記入します。(ゆうちょ銀行を除く)

口座番号が7桁未満の場合は、前に0を付けて右詰で記入して下さい。

通帳番号が8桁未満の場合は、前に0を付けて右詰で記入して下さい。

記

- 振替日は、毎月末日とする。(ただし振替日が休日の場合は翌営業日)
- 普通預金(通常貯金)の支払手続きについては、普通預金(通常貯金)規定にかかわらず普通預金(通常貯金)通帳および普通預金(通常貯金)払戻請求書の提出などいたしませんから貴行(局)所定の方法で処理して下さい。
- 指定預金(貯金)口座の残高が、振替日において納付書(再請求分含む)記載の金額に満たないときは、私に通知することなく、ただちに納付書を返却されても異議ありません。
- この預金(貯金)口座振替(自動払込)契約は、貴行(局)又は府が必要と認めた場合は解除されても異議ありません。
- この取扱いについて、万一紛議が生じても貴行(局)には迷惑をかけません。
- この方法により納入したときは、領収証書の発行を必要としません。

[依頼者(申込書)、廃止依頼書(廃止届書)提出経路]

銀行等 各取扱店窓口 → 保存

ゆうちょ銀行 各ゆうちょ銀行窓口 → 通帳原簿所管庁 → 保存

ゆうちょ銀行受付印

金融機関保存用

住宅共益費の表

大阪府営 ○ ○ ○ 入居者の皆様へ

大阪府

平成〇〇年度 大阪府営住宅共益費について

平成23年度の当住宅の共益費について下記のとおりお知らせいたします。

記

1 共益費月額 〇〇〇 円

2 共益費運営計画(住宅全体の運営計画です。)

府営 ○ ○ ○

(対象施設=給水施設・エレベーター・電灯・散水栓)

項 目		金 額 (円)	当年度収入予定額内訳	
収入 予 定 額	23年度収入予定額 (a)	〇〇〇	共益費	
	23年度大阪府負担額 (b)	〇〇〇	〇〇〇 円 × 〇〇〇	戸 × 〇〇 月 +
	収入予定額 (c)=(a)+(b)	〇〇〇	〇〇〇 円 =	<u>〇〇〇</u> 円

項 目		金 額 (円)	実 施 予 定 業 務	
支 出 予 定 額	給水施設の 維持運営費	光熱水費 〇〇〇	給水ポンプ運転のための電気料	
		維持管理費 〇〇〇	水質保全のための受水槽の水質検査及び清掃並びに 給水設備の保守点検に要する費用	
	エレベーターの 維持運営費	光熱水費 〇〇〇	エレベーターの運転のための電気料	
		維持管理費 〇〇〇	エレベーターの保守点検に要する費用	
	電灯・散水栓		〇〇〇	階段灯、廊下灯等の電気料金、共同水栓の水道料金
	合 計		〇〇〇	

- 府営住宅共益費とは、給水施設などの共同施設を維持運営するために、入居者のみなさまに共同で負担していただく費用です。
- 上記の共益費運営計画表は、住宅にある施設を1年間維持運営するのに必要な収入及び支出の予算を示したものです。
- 支出予定額の算出にあたっては、〇〇〇の予定額をもとに算定しています。
- 維持管理費の2分の1と光熱水費の合計を対象戸数と月数で割った金額(10円未満の端数は切捨)がみなさんに負担していただく共益費(月額)です(維持管理費の2分の1と端数分は大阪府が負担します。)